



海洋地球研究船「みらい」によるトライトンブイ第1号の設置について

海洋科学技術センター（理事長 平野拓也）の海洋地球研究船「みらい」（8,672 総トン）は、西部熱帯太平洋におけるエルニーニョに関する海洋変動を計測するためのトライトンブイ第1号を、3月9日午後1時13分（日本時間：午後0時13分）に、北緯7度54.9分、東経155度59.9分のミクロネシア海域に設置し、観測を開始しました。（[写真](#)）

なお、「みらい」は、今回の設置に引き続き3月18日までに第2号から第4号まで、計4基設置する予定（[図参照](#)）です。

問い合わせ先：海洋科学技術センター

横須賀本部 総務部普及広報室 池川 電話 0468-67-3806

研究業務部計画調整課 園田、箱崎 電話 0468-67-3938

むつ事務所 管理課 橋本 電話 0175-25-3811

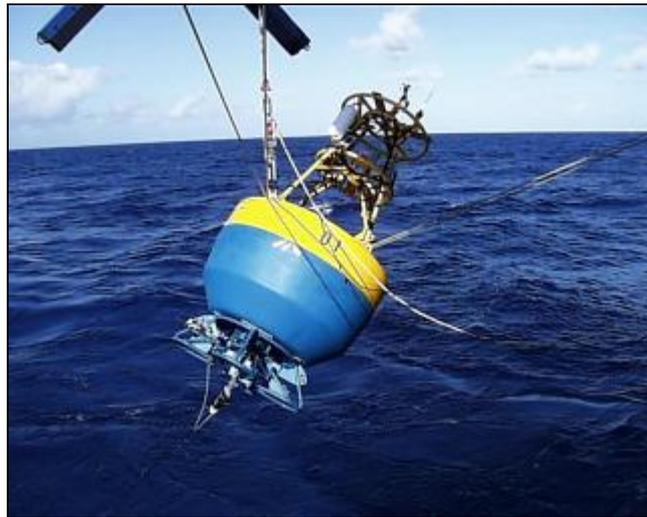
「みらい」によるトライトンブイ第1号の設置



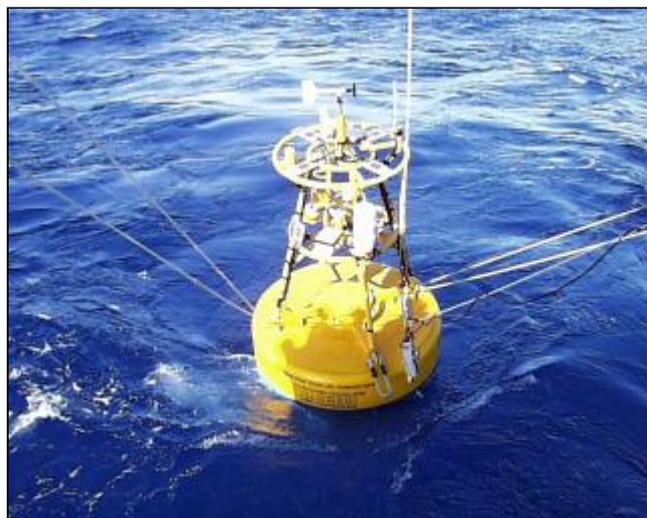
Aフレーム下でセンサーが取り付けられ、通信テスト中のトライトンブイ



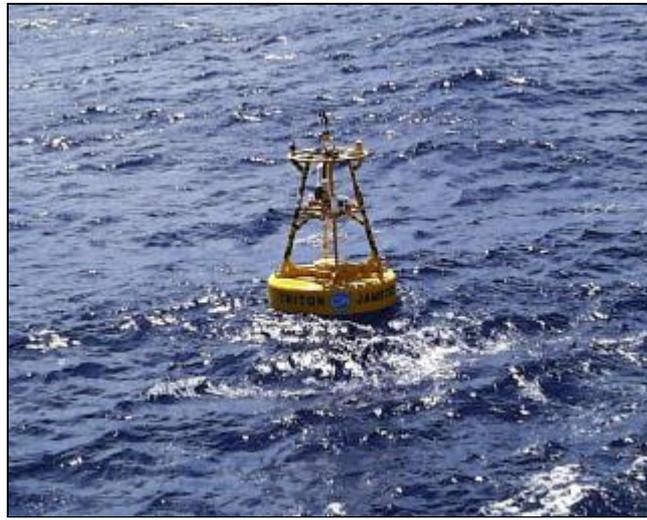
Aフレームで吊り上げたトライトンブイ



海面に投入直前のトライトンブイ



海面におろされたトライトンブイ



観測を開始したトライトンブイ

JAMSTEC

トライトンブイ設置予定海域図

